



鬼が仏になった里
くはさき

日本遺産

鬼が仏になった里

「くはさき」

ストーリーパンフレット

鬼城

無動寺

五辻不動

岩戸寺 修正鬼会

大分県 豊後高田市 国東市

おにぎり食べて、国東半島を応援しよう!

おにぎり クラウドファンディング



協賛店で「おにぎり」を食べると

1個1円が寄付されます!

みんなでたくさん食べて

くにさきガチャガチャを作ろう!



店舗情報
途中経過は
コチラから

おにぎりクラウドファンディングのページ
(日本遺産「鬼が仏になった里「くにさき」」ホームページ)

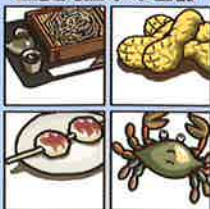
六郷満山日本遺産推進協議会

(事務局:豊後高田市教育委員会文化財室内)

〒872-1101 大分県豊後高田市中真玉2144番地12

TEL : 0978-53-5112 FAX : 0978-53-4731

豊後高田市の名物



谷のエンブレムを つくりました!

国東半島の11のエリア(谷)をイメージして作られたエンブレムには、日本遺産「くにさき」の魅力が詰まっています。



豊後高田市

周防灘

宇佐市

下関

熊本

鬼が仏になつた里

大分県

豊後高田 国東



1:157,000

- 凡例
- 道の駅
 - 里の駅
 - 温泉
 - 名水
 - 海水浴場
 - キャンプ場
 - 神社
 - 寺院
 - 市町村役場
 - 警察署・駐在所
 - 病院
 - 郵便局
 - 車いす可トイレ
 - 国道
 - 県道
 - 区間距離 (km)
 - 国東半島筆道
 - ロングトレイルルート
 - おんせん県おいた FREE Wi-Fi



谷のエンブレムをつくりました！
 国東半島の11のエリア(谷)をイメージして作られたエンブレムには、日本遺産「くにさき」の魅力が詰まっています。

長岩屋谷
 両子谷



鬼が仏になった里「くにさき」

「くにさき」では、怖い鬼でも仏となって、人々の願いを叶えてくれる。鬼に憧れ、鬼と会い、鬼に祈り、鬼と笑う。そんな文化が残る「くにさき」で、あなたも鬼と友達になってみないか？

1 「くにさき」の奇岩霊窟に棲んだ鬼達

「ヤマトタケルの父・景行天皇は、熊襲征伐のために周防灘を渡る時、九州の東に張り出す「くにさき」を発見した。瀬戸内海を渡るヤマトの人々にとって、「くにさき」は異界との境界であり、「最果ての地」の象徴であった。幾重にも連なる奇岩山塊には、霧や瘴気がたちこめ、どこか不気味で、「鬼」でも出そうな雰囲気を感じ出している。いや、この「くにさき」には、実際に鬼が棲んでいた。

円形の半島「くにさき」に放射線状に広がる岩峰では、ぼつかりとあいた洞穴を見ることがある。しかも、到底人間が踏み入れられないだろう高い場所にある。そこには途轍もない力を持つ恐ろしい鬼が棲んでいた。かつての「くにさき」は鬼達の棲む異界「大魔所」であった。「くにさき」には、腕力で大岩を割り、割った石を積んで一夜で石段を造ったなど、鬼にまつわる伝説が多く残されている。



切り立つ岩峰(夷)

2 「くにさき」では、人と鬼とは長年の友

「くにさき」には、鬼に出会える夜がある。「くにさき」最大の法会「修正鬼会」である。

鬼は松明を持って暴れまわり、火の粉が舞って、咽せるような煙が充満する。服や髪に火が付けばちょっとしたパニック状態に陥るし、松明で尻を打たれる「御加持」もかなり手荒であるが、寺の講堂には悲鳴よりも笑い声の方がよく響いている。

それは、火の粉を浴び、御加持を受ければ、「五穀豊穰」「無病息災」等の幸せが叶えられるとされるからだ。「くにさき」の鬼はその法力を使って災厄を払う良い鬼として、人々から厚く信仰されているのである。鬼へのお供えは「飾り餅」「大鏡」などの餅が多い。長い仏事の合間には唐辛子のきいた「鬼の目覚まし」が僧侶達に出され、最後に大きな丸餅「鬼の目」が縁起物として撒かれ、人々は福を分け合う。毎年、修正鬼会によって「鬼の幸」とでも言うべき「くにさき」の産物の豊穰も約束される。

岩戸寺・成仏寺では、講堂での所作が終わると、鬼達は集落へと繰り出す。人々はこぞって鬼を自宅に招いてもてなし、鬼と酒を酌み交わす。「知らぬ仏より、馴染みの鬼」とはよく言ったもので、人々は年に1度の鬼と語らえるこの夜をこの上なく心待ちにしている。



馴染みの鬼と盃を交わす(岩戸寺)

3 鬼に祈る「くにさき」の僧侶達

鬼と人との深い友情の立役者となっているのが僧侶達である。鬼は古来より不思議な法力を持つ存在として、僧侶達の憧れの存在であった。古代仏教の僧侶達は、鬼の姿を探して「くにさき」の岩峰をよじ登り、鬼の棲む洞穴を削って「岩屋」と呼ばれる修行場を作り出し、岩屋を巡る「峯入り」を創始した。堂や社がなくても、霊窟の神仏に自然に手を合わせる、そんな仏教文化が「くにさき」では千年の歴史を持っている。岩屋の多くは「奥ノ院」と呼ばれて、いまでも各寺院の信仰のはじまりと位置づけられている。



峯入りと無明橋(長岩屋)

やがて「くにさき」の6つの郷には、最大65ヶ所の寺院が開かれ、「六郷満山」と呼ばれる仏の世界が創られた。そして、六郷満山の殆どの寺では鬼会面が作られ、僧侶が扮する鬼は国家安泰から雨乞いまで様々な願いを叶えてきた。こうして、「くにさき」には鬼に祈る文化が開花した。現在、修正鬼会が行われなくなった各寺でも、鬼会面の供養を修正鬼会が行われた日取りで脈々と受け継いでいる。

鬼会面の表情はバリエーションに富み、すごんだ顔だけではない。鬼会面をじっと見つめていると、時には笑顔で、時には自慢げに、もしかしたら鬼のくせして目に涙を滲ませながら、里の昔話を聞かせてくれるかもしれない。



表情豊かな鬼会面

4 「くにさき」の鬼と不動明王

平安時代、密教文化が「くにさき」に入ってくると、「くにさきの鬼」は「不動明王」と重ねられるようになる。「くにさきの鬼」の姿を見てみると、不動明王との共通点が見られる。鬼の持ち物の1つである剣は、不動明王の宝剣と同じであり、煩惱を焼き尽くす不動明王の火焰光背は、災厄を払う鬼の松明の炎と通じている。そして何より、「くにさき」の不動明王の多くは、かつて鬼が棲んだ霊験あらたかな岩屋「奥ノ院」にまつられていた。



荒ぶる鬼(天念寺)

一般に不動明王は静かに怒りの表情をたたえるが、「くにさき」では丸顔で優しい表情をした像が多い。

真木大堂や無動寺など、平安時代のやわらかな表現を用いた木造の不動明王たち、石造の熊野磨崖仏や川中不動も表情は優しく、目の前に立つと深い安心感を得ることができる。

そして、長安寺の太郎天は、子どもの姿をした「くにさき」の神の像であるが、内部の梵字から不動明王の化身であると知られている。不動明王をあえて柔和な顔の子どもの姿で表し、「神」と「仏」の両方の意味を持たせた、六郷満山の観智の結集した



太郎天(長安寺)

姿をしている。様々な姿の不動明王を通じて、「くにさき」の鬼に祈る文化の深さを知ることのできるの

(日本遺産認定ストーリー原文)



日本遺産「くにさき」を感じるオススメスポット



まずは「鬼」を知ろう！

天念寺・鬼会の里歴史資料館

日本遺産を感じるには、まずここから！ 険しい岩峰の中に開かれた「くにさき」の寺院と修正鬼会の歴史を学べます。辛旨い「鬼の目覚まし餅」もご賞味ください。

展示室 300円 豊後高田市長岩屋 ☎ 0978-27-3049



岩戸寺

鬼にまつわる伝説が残ります。修正鬼会では人と鬼とが酒を酌み交わします。

国東市国東町岩戸寺



成仏寺

特徴的な鬼の面が残されています。

国東市国東町成仏



やさしい不動様に会いにいきましょう！

真木大堂



くにさきを代表する不動様。高さ255cmと見上げる程の大きさですが、少し丸顔で優しいまなざしをしています。

拝観料300円 豊後高田市田染真木 ☎ 0978-26-2075

熊野磨崖仏



くにさき最大のやさしい不動様。鬼が積んだ乱積み石の段を登りつめた先に現れる。地域の人々からも「黒土不動」と慕われています。

拝観料300円 豊後高田市田染平野 ☎ 0978-26-2070

無動寺



穏やかな表情に静かな思いを秘めるりりしいお顔の不動様。地域の人々からも「黒土不動」と慕われています。

豊後高田市黒土 ☎ 0978-53-4895

鬼が出そうな絶景を見にいきましょう！

くにさきでは、鋭く切り立ったおどろおどろしい岩峰が各所で見られます。かつて「大魔所」と呼ばれたくにさきの岩峰には、鬼が棲んでいた伝説が残されています。どこも厳しい修行場なので、岩峰を散策する場合は、十分な装備をして挑みましょう。

鬼城



なか やま せんきょう 中山仙境

大不動岩屋



いつつじ 五辻不動



日本遺産

鬼が仏になった里「くにさき」

「くにさき」の寺には鬼がいる。一般に恐ろしいものの象徴である鬼だが、「くにさき」の鬼は人々に幸せを届けてくれる。

おどろおどろしい岩峰の洞穴に棲む「鬼」は不思議な法力を持つとされ、鬼に憧れる僧侶達によって「仏（不動明王）」と重ねられていった。

「くにさき」の岩峰につくられた寺院や岩屋を巡れば、様々な表情の鬼面や優しい不動明王と出会え、「くにさき」の鬼に祈る文化を体感できる。

しゅじゆうおに え
修正鬼会の晩、共に笑い、踊り、酒を酌み交わす。「くにさき」では、人と鬼とが長年の友のように繋がれる。



天念寺 修正鬼会



JAPAN HERITAGE
日本遺産

日本遺産 (Japan heritage)とは
地域の様々な文化財をパッケージ化し、歴史的
魅力や 特色を通じて日本の伝統文化を語る
ストーリーを文化庁が認定するものです。



日本遺産
「鬼が仏になった里「くにさき」」
ホームページ